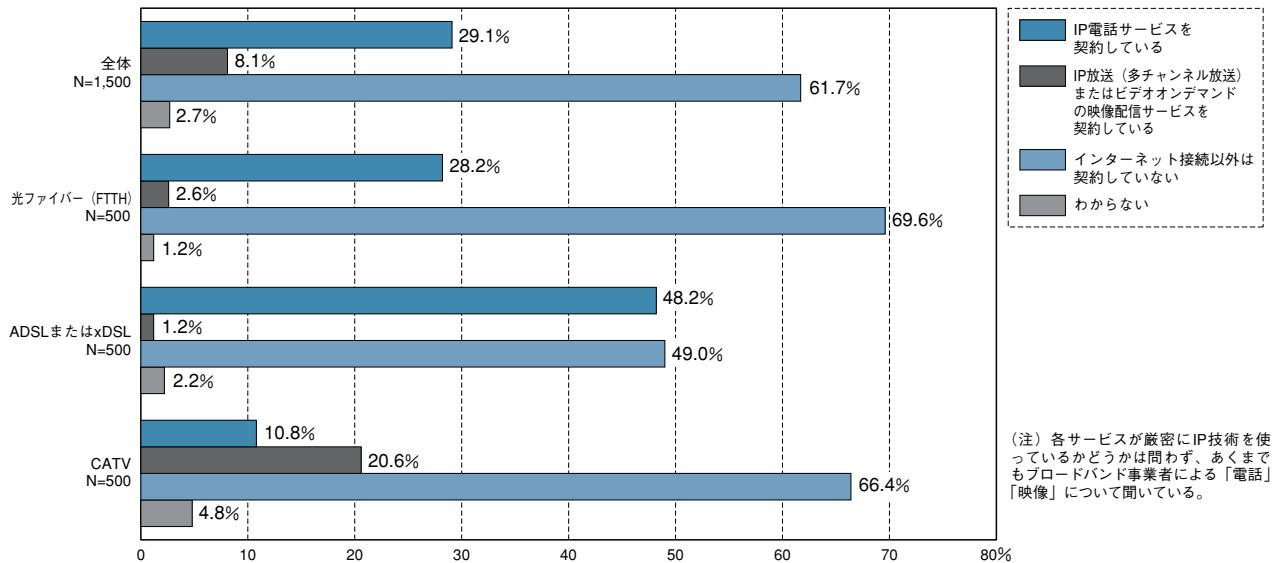


「トリプルプレイ」サービス利用動向

光ファイバーを中心に増加が予測される「トリプルプレイ」の利用

資料2-2-12 「トリプルプレイ」サービスの利用状況 [全体と接続回線別]

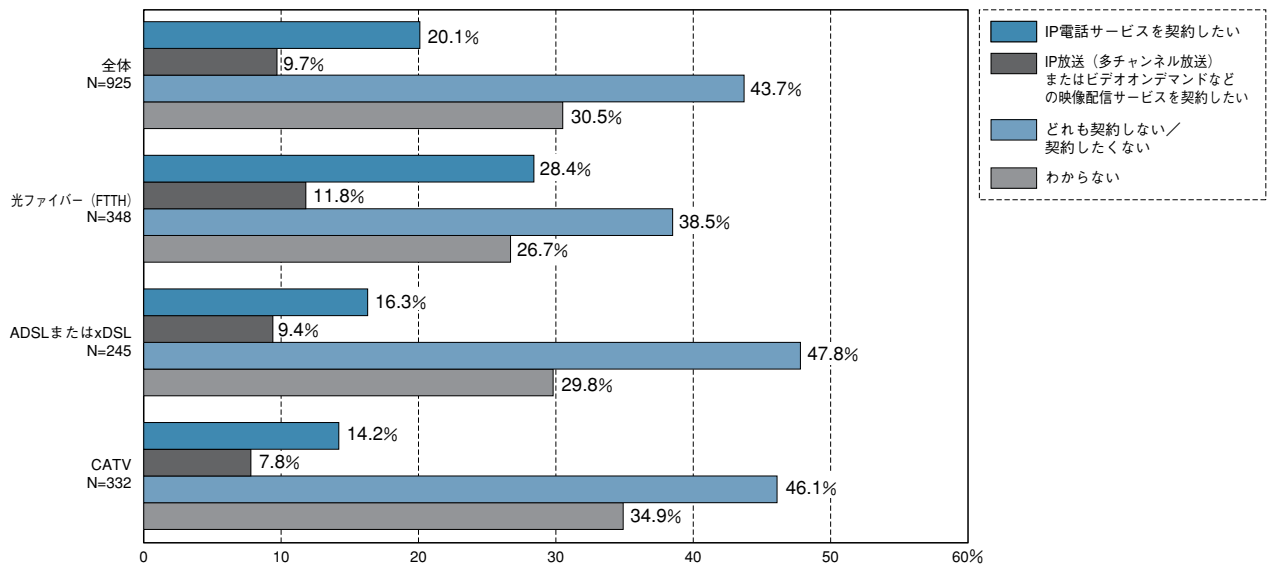


ブロードバンド利用者の「トリプルプレイ」サービスの契約状況は、約6割がインターネット接続のみだった。CATV利用者は、「IP電話サービス」が少なく、「映像サービス」は平均より約12%も多い。ADSL/xDSL利用者の「IP電話サービス」は48.2%と高いが、これはYahoo! BBの販促戦略によるものと思われる。光ファイバー利用者の「IP電話サービス」は28.2%、「映像サービス」は2.6%だが、市場導入初期としては低くはない。

©impress,2005

光ファイバー利用者の「トリプルプレイ」サービス利用意向は高い

資料2-2-13 「トリプルプレイ」サービスの利用意向 [全体と接続回線別]



現在インターネット接続のみ契約しているブロードバンド利用者に、今後の「トリプルプレイ」サービス利用意向を聞いたところ、「IP電話サービス」が20.1%、「IP放送（多チャンネル放送）またはビデオオンデマンドの映像サービス」が9.7%であった。特に光ファイバー利用者の意向が高く、今後光ファイバーへの回線乗り換えともあいまって、「トリプルプレイ」利用の普及が進むものと思われる。

©impress,2005



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp